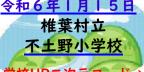
1月 ちびって落語の学校





ベストを尽くした持久走大会、歯について学んだ学校保健委員会(12/5)

降っていた雨も昼前に上がり、無事持久走大会を行うことができました。 一人一人が、これまでの練習をもとにして、自分の目標タイムを決めた上 で大会にのぞみました。保護者の皆様や地区の皆様のあたたかい声援もあ り、走っている途中の苦しい時にも歯を食いしばって一生懸命走る児童の 姿に心打たれました。

みんながんばった結果、全員がベストの記録で走りきることができました。応援に来てくださった保護者、地域の皆様ありがとうございました!

おおもり歯科クリニックの大森先生を講師に招き、「歯と口の健康について」の演題で講演をしていただきました。

むし歯になる原因、歯磨きする時間や歯磨きの仕方、歯ブラシの選び方などについて丁寧に話をしていただきました。歯磨きについて、以前と変わってきたことや初めて知ることもあり、児童はもちろん大人も勉強になりました。むし歯にならないように、しっかり磨いていこうと決意した時間になりました。





親も子も元気になる「抱っこの宿題」(12/11~17)

今年度2回目、昨年度から始まって通算5回目の「抱っこの宿題」です。抱っこすることで、子どだけでなく大人の心も癒やされると言われています。1週間を通して、どんなことを感じたのか、感想を紹介させていただきます。

児童の感想

◎たのしかったです。またやりたい。◎あたたかかった。またしたい。◎お父さんお母さんに温かいだっこをしてもらってうれしかった。また次のだっこの宿題もたくさんだっこしてもらいたいです。◎とてもあったかくてはずかしかった。◎全くしていないので、ふれあいができずにいたので今度はできるといいです。◎さむくてもお母さんやお父さんとぎゅうをして、体が温まって最高でした。寒い時はぎゅうをしたいです。◎久しぶりにやったけど、とても温かくて、たまにはだっこの宿題がなくてもしてみたいです。◎だっこになったら、体だけでなく心まで温まって、これからも続けたい。

温かさと幸せを感じたという感想が多かったです。恥ずかしさの中にも抱っこされて微笑んでいる子供の姿が目に浮かんできます。もっとしたいという声も多いようです。抱っこの宿題週間に限らず、誕生日や家族のイベント時、何かがんばった時などにもしてみるとよいですね。

一 保護者の感想

- 〇まだまだ素直に抱っこをしてくれますね。兄妹たちともたくさん抱っこして、皆で笑いあっています。
- ○家族皆で取り組みました。親だけでなく弟妹ともだっこできて幸せそうでした。続けて取り組んでいけたらと思います。
- 〇だっこが大好きマンですが、いつまで続けさせてくれるか…。いつでも素直に感情を出せる心のゆとりを今後ももっていて欲しいです。
- 〇だんだんと抱っこをイヤがる年齢になり、スキンシップは取りにくくなってきていますが、この週間だけはイヤイヤながらしてきます。
- 〇大きくなると全く関心がなくなりますね。これも成長していることなのかな?。うれしいようなさみしいような…。複雑ですね。
- ○今回は忙しすぎて短い時間でのギュッ!。毎日寒さを忘れ、温もりを感じる瞬間がとても幸せでした。 ○体は大きくなりましたがまだまだ子どもです(笑)。来年も成長を楽しみたいなぁ。
- 〇来年は中学生。最後の抱っこかもしれませんがよい時間を過ごせました。

抱っこの週間だからしてくれるのもあるようです。また、抱っこできるのは、「子供が小学生の間」という場合が多いと思います。今後も抱っこをする幸せをたくさん味わっていただきたいです。抱き上げるのが難しくなってきたら「ハグ」でもいいですね。





月	火	水	木	金	土	
1月15日	16⊟	17⊟	18⊟	19⊟	20日	21日
		避難訓練(火災)		CRT学力調査 (国・算)		
1月22日	23⊟	24⊟	25⊟	26⊟	27⊟	28⊟
参観日 学習発表会の会場設営			クラブ			
1月29日	30⊟	31⊟	2月1日	2日	3⊟	4⊟
	全校朝会					
2月5日	6⊟	7⊟	8日	9⊟	10日	11日
			クラブ	漢字検定(希望者)		建国記念の日
2月12日	13⊟	14⊟	15⊟	16⊟	17⊟	18⊟
振替休日	第3回学校運営協議会19:00~	計画委員会 (お別れ集会)	きずな交流(詩年)			生涯学習 フェスティバル
2月19日	20日	21日	22日	23⊟	24日	25日
新入生入学説明会	伝承活動			天皇誕生日		

宮日に掲載された不土野っ子の作文

12月7日(木)付、宮日新聞の窓欄「若い目」に掲載されました。

らくごをがんばる

| ねん 出口 ひまり

かみしいばで、へいけまつりがありました。そこで、らくごのはっぴょうをしました。 ステージにあがると、たくさんの人が見えました。そのなかに、おかあさんを見つけました。 おかあさんに見てもらって、ほっとしました。

らくごはゆっくりということができました。たくさんわらってくれました。うれしかったです。 らいねんもがんばります。



2学期終業式(12/22)

この週はとても寒くて、2学期最終日も雪が舞うお天気でした。予定していた体育館がとても寒かったので、マルチルームに変更して終業式を行いました。

1年生と6年生の作文発表では、それぞれに2学期がんばったことを発表してくれました。一年のまとめの学期である3学期もがんばってほしいですね。校長は、「外側(外見)をしっかりと整えることで内側(内面・気持ち)も変わってくるので、そこも3学期は意識しましょう。」と話しました。

表彰の後、校歌も大きな声で元気よく歌うことができました。

冬休みの生活(学習面、生活面、保健面)について、各担当の先生から話があり、子どもたちはしっかりと聴くことができていました。









3学期始業式(1/9)

17日間の冬休みが終わり、この日から3学期がスタートしました。 全員が揃ってスタートでき、ホッとしています。冬休みもそれぞれに 思い出があるようでした。

作文発表では、3学期そして新しい年のスタートにあたって、頑張りたいことを発表しました。みんなの頑張りを期待しています。校長は、現在プロ野球の監督をしている新庄監督が選手時代のエピソードをもとに、準備することの大切さを話しました。4月からの新年度に向けて、3学期にしておくべきことを準備してほしいと思います。

校歌を歌った後、各担当の先生から3学期の生活について話がありました。子どもたちはよい表情で聴いていました。3学期も充実した日々を送り、さらに成長してくれることでしょう。









とびがち大会、もぐらうち(1/14)

午前中は、村青年団連絡協議会主催の「とびがち大会」が、村内の小中学生が参加して、村役場横駐車場をスタート・ゴールとして行われました。小学生1~3年生が1km、4~6年生が2km、中学生は5kmを走りました。さらに、中学生と青年団が出場した駅伝の部も行われました。

暖かい天候の中、出場した子どもたちは、リタイアすることもなくみんな一生懸命走り全員完走していました。 長距離走は、苦しい時にどれだけがんばるか、自分との戦いです。最後まで走りきった子どもたちはすばらしい ですね。この経験を自信にして、今後の生活に生かしていってほしいと思います。

また夕方からは「もぐらうち」が不土野っ子によって行われました。小学校前をスタートに地域の住宅を訪ね、 地面をたたいて回りました。この「もぐらうち」ですが、元来は田畑を荒らすモグラの害を防ぐために行われて いた作業が、五穀豊穣や家内安全を祈る儀式になったものだそうです。子どもたちに「もぐらうち」をしてもら ったので、今年も実り豊かで安全な一年になることでしょう。

子どもたちは、「もぐらうち」のお礼にたくさんのお菓子をもらって家に帰りました。参加した子どもたちにとっては、「不土野版ハロウィン」のような行事ですね。





